

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

波除小	学校	児童数	100
-----	----	-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.70	18.60	30.70	36.40	39.10	9.77	137.70	20.60	49.80
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.90	20.10	35.30	35.00	32.20	9.86	131.30	13.50	51.50
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力合計点は、男子49.8（全国比0.95）、女子51.5（全国比0.96）となっている。目標としている1.00にあと少し及ばない状態である。

また「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して最も肯定的な回答の割合は61.5%となっており、大阪市平均より2.3%低い。

「1日の総運動時間が60分未満の児童の割合」は14.6%となっており、大阪市平均より0.8%低くなっている。いずれの数値も、教育振興基本計画における目標値にはわずかに達していない状態である。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は港区で一番規模の大きい学校であるが、校庭が十分に広さがないため、校庭で遊べる時間を交代制にしている。そのため十分に外で遊ぶ時間を確保することは課題となっている。またここ数年、夏の間に限らず熱中症警戒アラートによる外遊びの中止が続いているため、十分に体を動かすことができる環境があるとは言えない。しかし、放課後の校庭開放の時間を令和7年度より15分延長して、活動時間の確保をはかっている。引き続き、学校での体を動かして活動する時間の確保や体育館の活用などをも含めた場所の確保をはかるとともに、活動内容の充実をさらに図る必要がある。